

2016 0312 sat

雪の演劇祭

昨年から名称を一新し、通算5回目となる冬季演劇合宿です。今回の参加者は主に東京と仙台から集まり、最長1ヶ月西和賀町に滞在しながら「既存の物語を題材とする作品」を条件に参加団体毎に作品を制作・上演し、観客投票を実施するコンクール形式。全国でも珍しい合宿スタイルの演劇祭、どうぞご注目ください。

12:30 開場 13:00 開演 「」

会場 | 西和賀町文化創造館 銀河ホール 入場料 | 500円 [中学生以下無料]

銀河ホール学生演劇合宿事業「ギンガク」は、芸術文化振興と地域振興の両立をめざして展開されている岩手県西和賀町の合宿事業です。作品制作の主会場は町が誇る演劇専用のホール「西和賀町文化創造館 銀河ホール」、合宿の主対象は芸術文化活動にかかわる全国の学生・若者たち、そして事業の企画運営の中心も全国の学生・若者たちです。

特別豪雪地区に指定されている西和賀町。冬は真っ白な雪に覆われ町の稜線は隠されてしまいます。自然がこの地は四季が巡るごとに景色は様々変化してゆき、訪れる度に異なる表情を見せてくれます。

今年で5年目を迎える「ギンガク」ですが、回数を重ねるごとに町の人々との結びつきも強くなってきたように感じます。合宿での滞在制作という限られた時間の中で得られた経験、思い出、そして出会いが「ギンガクノフユ」に携わったすべてのみなさんの胸の中に残ること、そして後の糧にもなりますよう願っています。この冬、この町で生まれた作品をぜひ見いらしてください。季節が巡り雪はとけても、一冬の出会いと作品がずっと続いていきますように。

ギンガクノフユ

2015年度 銀河ホール学生演劇合宿事業 冬季合宿

主催 | 銀河ホール学生演劇合宿事業実行委員会

協力 | 西和賀町・西和賀町文化創造館・湯田温泉峡旅館組合・劇団ぶどう座・

西和賀町観光協会・西和賀商工会

助成 | 平成27年度文化芸術による地域活性化・国際発信推進事業

Web | <http://gingaku.jimdo.com/>

Facebook | <https://www.facebook.com/Gingaku>

Blog | <http://gingaku.blogspot.jp/>

Twitter | @nishiwaga_SDF

「用心深く牽く手綱、餌を食べる生活(仮)」

団体名 屋根裏ハイツ [東北大学]
作・演出 中村 大地 (屋根裏ハイツ)

語り部が物語るためには、目の前に良き聞き手がいないてはならないのだそうです。また、良き聞き手でなくては、語り部にはなれないのだとも。これらは最近聞いた話です。見知らぬ土地での滞在期間、私たちはまずは良い聞き手でありたいと思います。そこで見聞きした物事をどっぴりと背負い、私たちがまた良き語り部になれるように。

題材作品 『子どもの肝』『座頭の木』ほか
作者不詳 東北地方の昔話



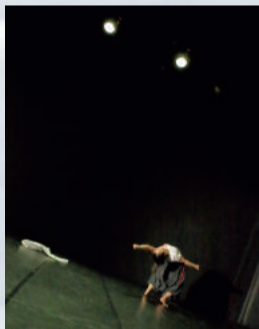
二十一世紀旗手

「耳の中を風が吹く(仮)」

小堀 結香 [お茶の水女子大学]
作・演出 小堀 結香

子供を失くした海豹と月の物語。疲労の砂を持つ老人と青年ケーの物語。未明の美しく不思議な童話をもとに、<取り残される身体>を見つめたいと思います。

題材作品 『月とあざらし』『眠い町』ほか
小川未明



「新訳遠野物語(仮)」



団体名 チューリー座 [日本大学芸術学部ほか]
作・演出 横田 颯汰

柳田国男が書いた遠野物語を井上ひさしがリメイクしたドラマチックファンタジーを演劇で！ 岩屋で語られる遠野の民話は夢かうつつか…

題材作品 『新訳 遠野物語』井上ひさし

「(タイトル未定)」

団体名 the pillow talk [早稲田大学]
演出 むつみあき

軽薄な会話劇を通して、些末な日常を描く。the pillow talk 旗揚げ以来初の既成台本にして、初のシェイクスピア作品です。普段とはひと味違う作品を作れるよう、挑戦させて頂きます。

題材作品 『シェイクスピア作品を予定』
W・シェイクスピア



湯田温泉峡風呂美術大学

2016 0313 sun

作品発表

2013年から始動し今回で第7回の開催となる「風呂美」では、「道」を新しく捉えなおす活動を行います。山や川といった自然の条件が人間が身体を使って歩いた時にどのような影響を及ぼし関わりあってきたのかを、雪道を歩く知恵などと共に、西和賀町民へ取材を行い歩くことであぶりだしていきます。さらに取材から見えてきた、暮らしの中で「選りぬかれた道」を芸術表現へと形作り、作品発表を行います。

「風呂美」で新しい発見を体験してみませんか？

参加者 | 西川 由里子 高野 由菜 桑元 康成 横尾 華子 本藤 太郎



ポスター企画はるばる

2016 02 29 mon

町内各所にて掲示開始



今年度から新しくスタートしたポスター企画。

西和賀町内で日々営業しているお店へ、西和賀町外に住み学校でデザインを学んでいる若者が訪問し取材を行い、お店やそこで働く人々の人間味溢れた姿を若者の新鮮味ある視線でポスターを制作をしていきます。完成したポスターは、お店の広告として西和賀町内のお店や施設で掲示され、WEB上での公開も行われます。

成田 有希 [日本大学芸術学部2年] × バイオリン[上野々地区]

西川 由里子 [日本大学芸術学部2年] × ヤマザキショップ[川尻地区]

※ 雪の演劇祭2016上演日には、ハワイエ展示とステージ発表を行います。

◀ 写真は2015年夏に開催された銀河ホールでの舞台発表とハワイエ展示風景。

川尻地区のサロン・ド・愛と、湯本地区の丑の湯の2店舗のポスターが制作されました。

雪 す
雪 す
べ て
て
の の
の の
が が

消 消
え え
て て
し し
ま ま
う う

よ
よ
う
う

に
に

わ
わ
け
け

は で
は で

ギン
ガク
ノ
フユ

2016.3.12(SAT)-13(SUN) 岩手県西和賀町銀河ホール 雪の演劇祭2016 | 湯田温泉峡風呂美術大学2016冬 | ポスター企画はるばる

主催:銀河ホール学生演劇合宿事業実行委員会
助成:平成27年度文化芸術による地域活性化・国際発信推進事業
gingaku.jimdo.com



Events & Ticket

[チケット・事業内容に関するお問い合わせ] **0197-82-3240 | nishiwaga.sdf@gmail.com** (銀河ホール 小堀陽平)

雪の演劇祭2016

2016年3月12日(土) 12:30 開場 13:00 開演 | 西和賀町文化創造館 銀河ホール
入場料: 500円[当日精算 | 全席自由 | 中学生以下無料] ※すべての作品をご覧くださいことができます。
終演後パーティー参加費: 1,000円 ※どなたでもご参加いただくことができます。

湯田温泉峡風呂美術大学2016冬

2016年3月13日(日) 13:30 | 会場未定(決定次第ウェブサイトにて発表)
参加費: 無料

ポスター企画はるばる

2016年2月29日(月) 町内各所にて掲示開始
※ 雪の演劇祭2016上演日には、ホワイエ展示とステージ発表を行います。

特別宿泊料金のご案内

「ギンガクノフユ」で観覧のために西和賀町に来られる「参加客」の方々に、お得な宿泊料金をご用意いたしました。作品や合宿の様子に興味のある方はもちろん、この冬に東北を訪れる方々もぜひ西和賀まで足をのばしていただき、お得な料金で白く美しい雪の情景と「ギンガクノフユ」をご堪能ください。

[学生] 3,000円 [一般] 5,500円
(西和賀町内温泉旅館/一泊朝食付き)

※この宿泊料金は、「ギンガクノフユ」のために来町される方を対象とした特別料金です。お申込みは0197-81-1135(西和賀町観光協会 高橋いくみ)までお願いいたします。

※お支払いは現金のみとさせていただきます。

※学生の方は、かならず学生証をご持参ください。

※部屋数に限りがあるため、学生の方には相部屋での宿泊をお願いする場合があります。(原則として、個室は一般の方を優先とさせていただきます)

※3月12日(土) 前後の連泊につきましては、応相談とさせていただきます。お気軽にお問合せください。

Access, Map & Address

[アクセス・宿泊等に関するお問合せ] **0197-81-1135** (西和賀町観光協会)

西和賀町へのアクセス

◇飛行機
大阪—いわて花巻 約1時間20分
名古屋—いわて花巻 約1時間20分
いわて花巻空港—北上駅(バス) 約50分

◇自動車
仙台市内から 約2時間
盛岡市内から 約1時間30分
北上市内から 約1時間
横手市内から 約40分
首都圏(浦和I.C)から 約6時間

◇鉄道
東京駅—北上駅(東北新幹線) 約3時間
北上駅—ほっとゆだ駅(JR北上線) 約45分

西和賀町文化創造館 銀河ホール
岩手県和賀郡西和賀町上野々39地割195番地2
[Tel] 0197-82-3240 [Fax] 0197-82-2883
[Facebook] www.facebook.com/GingaHall
JR北上線「ほっとゆだ」駅から徒歩4分
秋田自動車道「湯田」I.C. から車で8分

至 湯川温泉
バイオリン(喫茶)
湯夢プラザ(レストラン)
ほっとゆだ駅
もちや(食事処)
錦秋湖(貯砂ダム)